

どれだけ障害が重度であっても
安心して暮らせる街づくり



株式会社ノーサイド

自己紹介(経歴)



現在の主な役職

- 株式会社ノーサイド 代表取締役
- 認定NPO法人ノーサイド 理事長
- FC大阪 ダイバーシティ推進本部長
- 大阪・関西万博(2025)インクルーシブ統括ディレクター
- こども家庭庁 調査研究チームメンバー
- 東大阪市障害児支援ネットワーク連絡会 会長
- 社会福祉法人東大阪市社会福祉事業団(レピラ) 理事
- 大阪府教育庁 医療的ケア児会議 委員

中西 良介 (なかにし りょうすけ)

1979年生まれ

2004年 ヘルパーとして福祉の現場で働き始める

2011年 株式会社ノーサイド設立、代表取締役就任

2017年 スペシャルキッズサポート振興協会 設立・理事就任

2019年 認定NPO法人ノーサイド 設立・理事長就任／
クラウン「らが～」としても活動

2021年

- FC大阪と「ダイバーシティ推進本部」設立、本部長就任
- 東大阪市と包括連携協定締結(株)ノーサイド)
- 大阪府 医療的ケア児等コーディネーター就任

2022年

- 2025年大阪・関西万博「インクルーシブアドバイザー」就任
- 花園ラグビー場に「ひとつなぎカフェ」オープン

2023年 永田町子ども未来会議に参加(オブザーバー)

2024年

- こども家庭庁 調査研究チームメンバー就任
(テーマ:医療的ケア児支援センター機能強化等)

2025年

- (テーマ:医療的ケア児が通所支援に必要な支援)

「地域で暮らしていく」とは？



前 提

すべては退院後からスタート



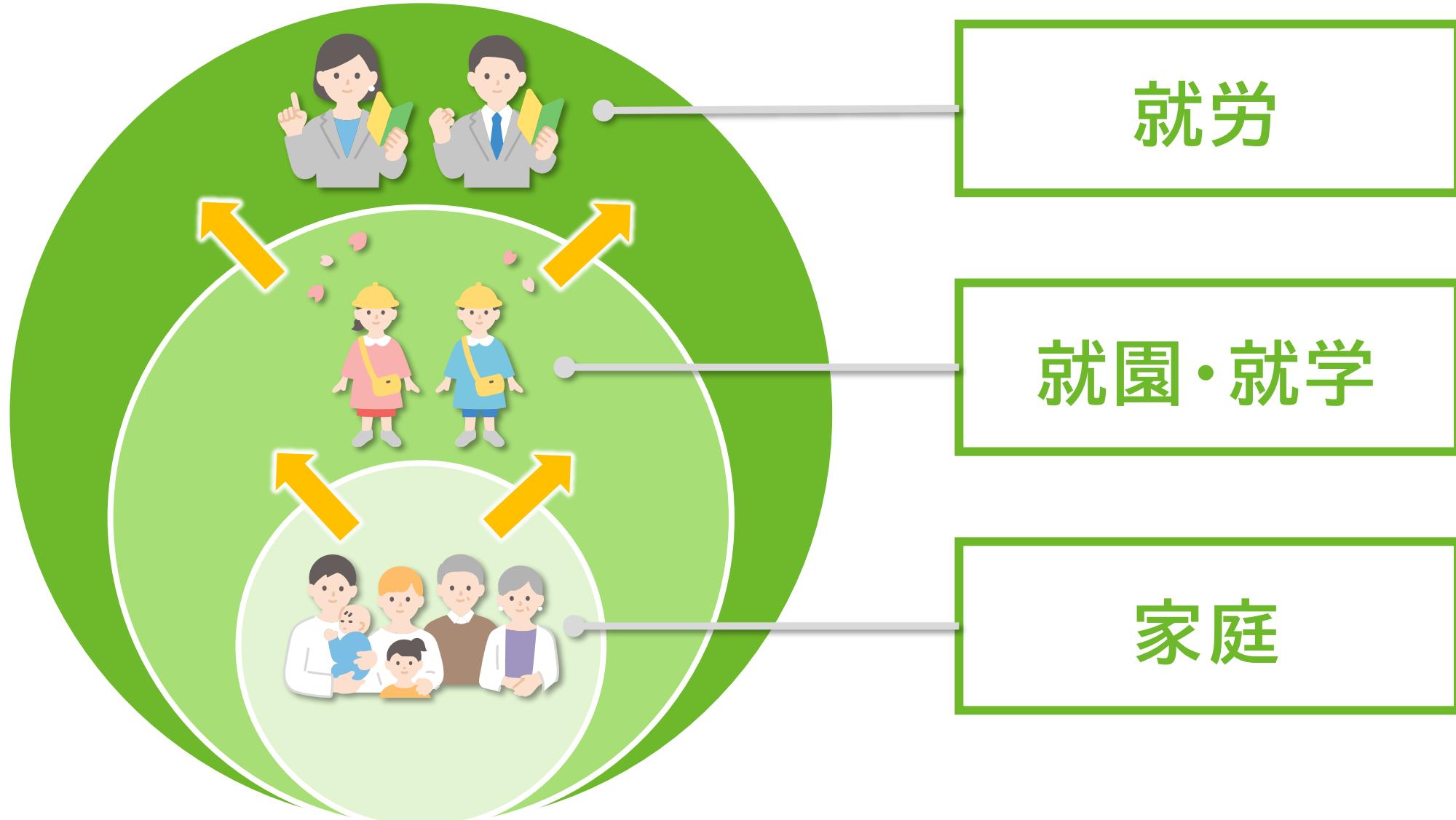
年齢

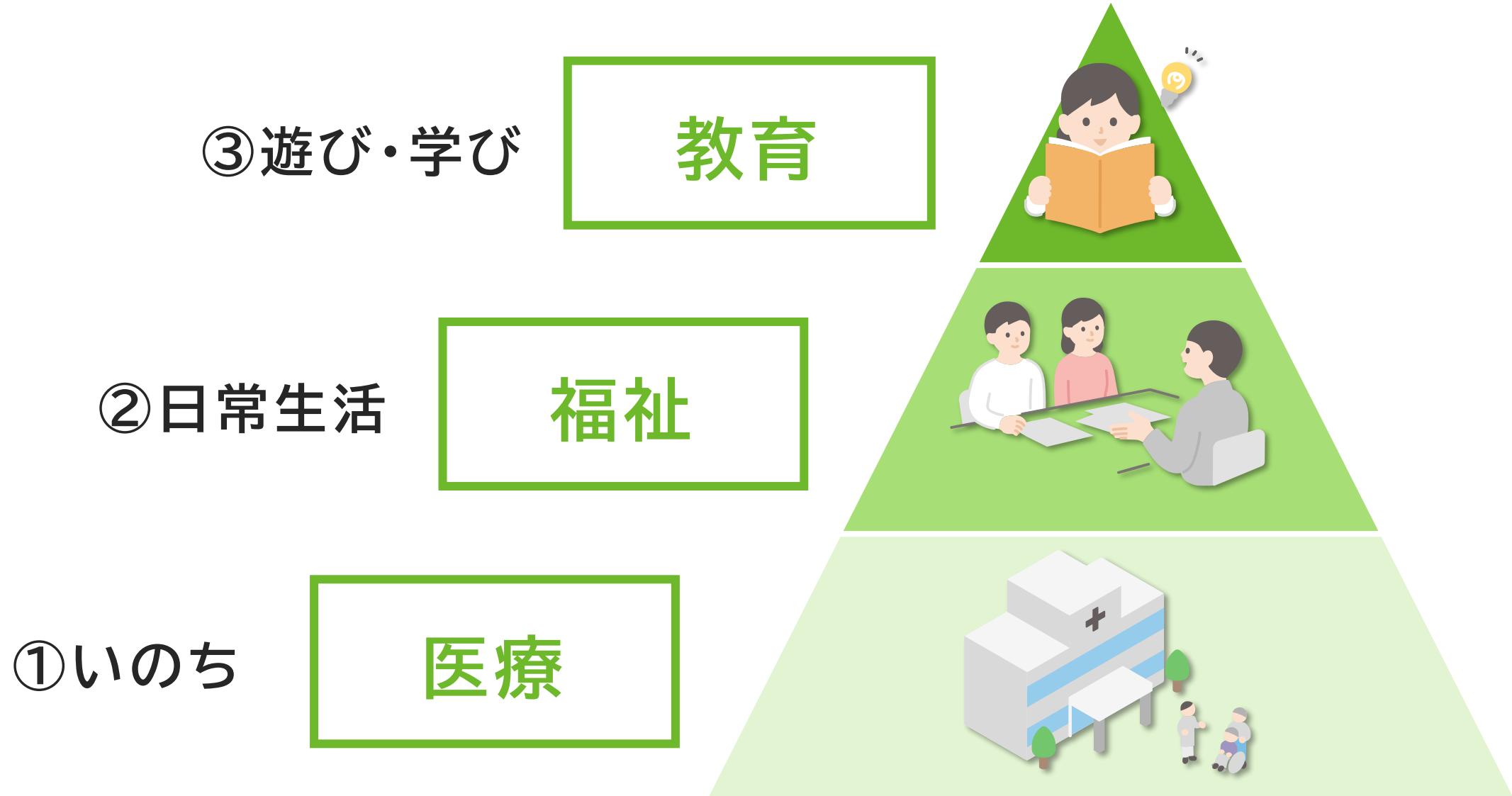
家庭
環境

地域

人それぞれ…

どういうふうに過ごせたら、日々安心して日常生活を送れるのか？





それぞれの専門的なところは各分野にかかる
皆さんのほうがわかると思いますが…



どんな日常生活なのか？

どうやって今の生活に繋がったのか？

現場からは見えにくい
「医療」「福祉」「教育」の総合的にお話しします



障害児及び障害児支援の現状

在宅で生活している障害児数(推計値) 約**37.8**万人

身体障害のある児童 **9.7**万人 知的障害のある児童 **28.1**万人

※重症心身障害児 **4.3**万人 医療的ケア児 **2.0**万人

施設に入所している障害児数(推計値) 約**1.37**万人

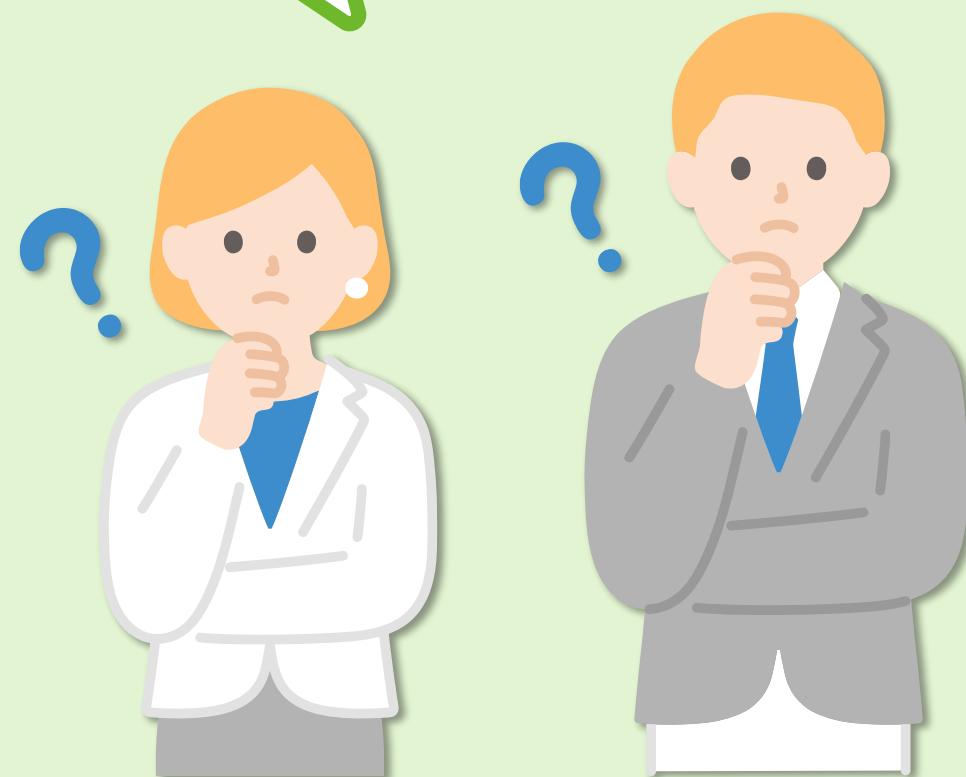
身体障害のある児童 **0.4**万人 知的障害のある児童 **1.0**万人

※こども家庭庁 令和4年調査

サポート体制は地域格差が大きい

皆さんに質問

障害って何なん？ 障害の種類って？



皆さんに質問

障害のある子やその家族は
どういう生活を望んでいる？



皆さんに質問

障害のある子たちは
普段どういうことに困っている？



東大阪市と包括連携協定

× ■ 東大阪市と株式会社ノ...
city.higashiosaka.jp

株式会社ノーサイドと包括連携協定 を締結

東大阪市と株式会社ノーサイドは、令和3年11月15日に、(1)教育、(2)スポーツ・文化・産業、(3)防災・治安の3分野において、緊密な相互連携を図り、双方の資源を利用した事業に協働で取り組むことにより、市民サービスの向上と地域の活性化を目的とした包括連携協定を締結しました。



1. 協定締結の背景

株式会社ノーサイドは、障がいのある人との人がお互いに支え合う社会を目指し、障害福祉サービスや地域生活支援事業を通じて障害児(者)とその家族の支援を行っています。東大阪市と株式会社ノーサイドは、令和3年6月1日に障害者活躍推進計画の推進に関する連携協定を締結し、障害



NO SIDE!

退院支援（入院中）



NO SIDE!

退院支援（病院から自宅へ）



NO SIDE!

退院支援（自宅の環境作り）



NO SIDE!

退院支援（自宅での生活①）



NO SIDE!

クリスマス会



ノーサイド（卒ディ式）



プペルバス



ひとつなぎカフェ（東大阪花園ラグビー場内）



ファッションショー



FC大阪試合観戦



ノーサイドが わくわくするアート作品を 定期的にお届けします！



障がいがあるからってじつしてなんていられない！

障がい者福祉施設「ノーサイド横沼」のアーティストたちは、手を使って足を使って、体全体を使って想いを作品に表現しています。

作品から感じるパワーを、一人でも多くの方に感じていただきたいと思っています！

絵のサブスクリプション契約について

3か月ごとに作品の交換に伺います。（料金：月々16,500円 税込）

ノーサイド横沼所属のアーティストのいろいろな作品を楽しんでいただけます。



小原和真（おはらかずま）

1996年5月生まれ

大阪府立光陽支援学校卒業

『今』の気持ちを全身を使い、描いている。絵画を中心、画用紙やキャンバスを使い、誰にも真似できない作品を描き込んでいる。

普段は車椅子に乗り生活している。

人が大好きなので自分からコミュニケーションをとる。

音楽やリズムを奏でることも大好き。



～音の足跡50000色～ 小原和真



大人の施設の取り組みが
テレビで紹介されました！



NO SIDE!

障害者総合支援法及び、児童福祉法に基づく
障がい福祉サービス又は地域生活支援事業



お問い合わせ・お申込先

株式会社ノーサイド

〒577-0843 東大阪市荒川2-8-26

TEL: 06-6736-1515

FAX: 06-66736-1516

Email : info@no-side-kaigo.com

SDGsとは ～持続可能な開発目標～

2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会の共通目標です。サミットでは2015年から2030年までの長期的な開発の指針として、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。この文書の中核を成す「持続可能な開発目標」を、SDGsと呼んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

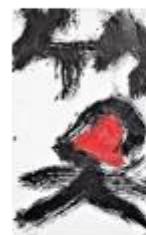


SDGsって？

ノーサイド横沼のこと ～アートをお仕事に～



ノーサイドHP



～笑う～ Saito Taisuke



～ひまわり～ Hayashi Hikaru



ノーサイド横沼



アート活動



アート活動②



アート活動③



アート活動④



FC大阪エスコートキッズ



ノーサイド（の一さいどの宿）



全国からのお客様



コラボパッカー車



ノーサイド（ひとつなぎカフェ）



ノーサイド（2025年大阪・関西万博）



ノーサイド（2025年大阪・関西万博）



ノーサイド（2025年大阪・関西万博）



ノーサイドが取り組んできたこと



- ・居宅訪問型児童発達支援
- ・放課後等デイサービス
- ・児童発達支援
- ・居宅訪問
- ・重度訪問介護
- ・移動支援
- ・生活介護
- ・日中一時支援
- ・相談支援
- ・住宅型有料老人ホーム
- ・介護タクシー

ノーサイドが取り組んできたこと



【ダイバーシティ事業】

- ★公立小中学校で障害についての授業
- ★スクラムオフィス(市役所内障がい者雇用)
- ★自家発電機完備福祉避難所 ※市内2か所
- ★旅館「の一さいどの宿」
- ★D&Iカフェ「ひとつなぎカフェ」

【子ども・家族支援】

- ・ノーサイドHAHA
- ・卒業旅行
- ・入院中でも使えるフリースペース

ノーサイドが取り組んできたこと



★自家発電機完備福祉避難所 令和元年10月～

自家発電機・備蓄食料を完備し、東大阪市と連携して合理的な配慮可能な避難所として活用できるようにしている

★D&Iカフェ「ひとつなぎカフェ」 令和4年9月～

東大阪市のシンボル的な存在である「花園ラグビー場」メイン入口横にダイバーシティ&インクルージョンをテーマにしたカフェを設置し、障がいの有無や国籍、年代など関係なくたくさん的人が集うことのできる場所を開設

ノーサイドが取り組んできたこと



★公立小中学校で障がいについての授業 令和3年4月～

小中学校に行き、ボッチャを通じ障害のある人の生活や困りごとや良かったこと等を学ぶ

※令和3年度は5,000名程の児童・生徒と授業を実施

★スクラムオフィス(市役所内障がい者雇用) 令和3年6月～

精神障害・知的障がい者を会計年度職員として任用し、市職員の理解促進や障がい者雇用の促進を目的とする。福祉事業所がサポート職員に対し支援のアドバイスをし就労が継続できるようにサポート職員のサポートを行っている

公民連携で実現したこと



【東大阪市】

- ◆東大阪市障がい児通所支援施設事業所連絡会 平成25年4月～
- ◆全ての障がい児を対象に相談支援制度 平成27年4月～
- ★医療的ケア特別支援員活用事業 平成29年4月～
- ◆東大阪市医療的ケア児支援会議 平成31年4月～
- ★市立保育所医療的ケア児保育支援制度 令和5年4月～

【大阪府】

- ★府立支援学校医療的ケア児通学支援制度 令和2年9月～
- ◆大阪府教育委員会医療的ケア児有識者会議 令和4年4月～

公民連携で実現したこと（詳細①）



◆東大阪市障がい児通所支援施設事業所設連絡会 平成25年4月～

東大阪市内のすべての通所事業所・相談支援事業所と福祉部障がい児サービス課が連携し年2～3回の研修や制度の勉強会を開催

◆全ての障がい児を対象に相談支援制度 平成27年4月～

児から者へスムーズに移行可能にするため、福祉サービスを利用するすべての障がい児を対象に必ず相談支援員が寄り添い、福祉サービスを理解し、支援内容と一緒に考え、将来の生活を見通していくようサポートしていく

公民連携で実現したこと（詳細②）



◆東大阪市医療的ケア児支援会議 平成31年4月～

東大阪市(子どもすこやか部・保育所長代表・福祉部・健康部・教育委員会・小中学校長代表)と医療的ケア児家族・医師・訪問看護事業所・通所支援施設事業所連絡会・相談支援事業所・福祉サービス事業所で医療的ケア児が地域において安心して生活できる環境や支援の整備について検討を行う会議

◆大阪府教育委員会医療的ケア児有識者会議 令和4年4月～

大阪府教育委員会と民間有識者(大学教授・医師・大阪府看護協会・大阪府訪問看護協会・福祉サービス事業所)で大阪府立支援学校・府立高校に在籍する医療的ケア児が安心して教育を受けるよう環境や支援の整備について検討を行う会議

公民連携で実現したこと（詳細③）



★医療的ケア特別支援員活用事業平成29年4月～

ケアアシスタント（看護師）を配置し市内公立小中学校に通う医療的ケア児に対し、看護師が体調不良や家庭の事情で急遽勤務できなくなったりした場合、民間の登録事業所と連携し事業所から看護師等に来てもらう取り組み

※看護師（等）なので普段からかかわりのある介護職員が学校へ行くことも可能

※各学校と事業所職員との個人契約が必要

★府立支援学校医療的ケア児通学支援制度令和2年9月～

大阪府立支援学校・府立高校に在籍しているが、医療的ケア等の理由で通学バスに乗車できない生徒に対し、介護タクシー等を利用し看護師等が乗車して生徒を学校へ送迎する制度

※利用実績：令和2年度44名、令和3年度71名、令和4年度110名（利用対象者185名）

公民連携で実現したこと（詳細④）



★市立保育所医療的ケア児保育支援制度 令和4年4月～

市と看護師派遣が可能な事業所（訪問看護事業所や福祉サービス事業所など）と委託契約を結び、市が委託した事業所から医療的ケア児が在籍する園に対し、看護師を派遣し医療的ケアを行うことにより、保育施設の医療的ケア児の受け入れを支援し、医療的ケア児が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援体制を整備するもの



今後取り組んでいくこと

★医療的ケア児等コーディネーター窓口の設置

令和6年4月設置完了

★大阪・関西万博「いのちの遊び場クラゲ館」
インクルーシブ統括アドバイザー

令和7年4月13日より

これから最も必要とされていることは？



- ・人と人を繋げる「人」の役割を明確にする
- ・医療的ケア児の周りを専門家でかためていませんか？
- ・本当の多職種連携について考えていますか？
- ・専門性を高め極めていく大切さ／かかわる人を増やす大切さどちらが重要でしょうか？
- ・かかわる人が増えることで子ども達やご家族達と社会を繋ぐことができます！

これから最も必要とされていることは？②



- ・自治体は「医療的ケアがあっても安心して暮らしていける街づくり」に取り組む
- ・自治体に医療的ケア児とその家族についてもっと理解していただく

困りごと・難しいこと・大変なことにはばかり目を奪われず
「どうすれば解決に近づくことができるのか」それぞれの自治体
が持っている力を「公」「民」関係なく知り、力を合わせていく
ことが安心して暮らせる街づくりの早道になるのではないで
しょうか？

知って、話して、考えて、
みんなで健康的に
悩みましょう

